

*acer*

Aspire オールインワン  
コンピューター  
ユーザーマニュアル

© 2020. 無断複製を禁止します

Aspire オールインワンコンピューター

対象モデル：オールインワンモデル (タッチ)

発行年月：2020 年 4 月



### 重要

このマニュアルは著作権法により保護されています。このマニュアルに記載される情報は、将来予告なく変更される場合があります。オペレーティングシステムのバージョンによっては、本書に記載されている機能の一部がサポートされていない場合があります。本書に掲載されている画像は参照専用で、ご使用のコンピューターに該当しない情報や機能が含まれていることがあります。Acer Group は、本書に含まれている技術上または編集上の誤りや省略に責任を負いません。

## Acer 製品の登録

この Windows デバイスを初めて使用するとき、Windows OS を起動中に自動で製品登録される場合があります。

その場合は、[www.acer.com/myproducts](http://www.acer.com/myproducts) にアクセスし、Windows OS で登録したメールアドレスを入力してログインして製品の記録を確認してください。(パスワードを忘れた場合はリセットしてください) 記録が見つからない場合は、以下の手順で登録してください。

1. インターネットに接続していることを確認します。
2. ウェブの [www.acer.com/register-product](http://www.acer.com/register-product) にアクセスします。
3. Acer ID でサインインするか、または Acer ID を登録 (サインアップ) します。
4. 製品の S/N (シリアル番号) または SNID を入力して製品を登録します。

モデル番号： \_\_\_\_\_

シリアル番号： \_\_\_\_\_

購入日： \_\_\_\_\_

購入場所： \_\_\_\_\_

# 目次

はじめに	5	USB 3.2 Gen 2 の情報	24
各種ガイドについて	5	背面パネルのオーディオポート	24
本コンピューターの取り扱いと使用に 関するヒント	6	<b>USB</b>	<b>25</b>
コンピューターの電源をオフにする	6	<b>USB Type-C ポート</b>	<b>26</b>
本コンピューターの取り扱い	6	<b>HDMI</b>	<b>27</b>
AC アダプターの取り扱い	7	<b>SD カードリーダー</b>	<b>28</b>
清掃とサービス	7	<b>ビデオおよびオーディオのコネクター</b>	<b>29</b>
<b>リカバリ</b>	<b>8</b>	モニターの接続	29
ファイル履歴バックアップの作成	8	ヘッドフォンとマイクロフォン	29
ワイヤレスおよび LAN ドライバーの バックアップ	9	<b>FAQ</b>	<b>32</b>
デフォルトイメージバックアップの作成	9	サービスのリクエスト	34
コンピューターの復元	10	Windows 10 を使用する上でのコツと ヒント	36
コンピューターをリセットして個人用 ファイルを保持	10	開始するには?	36
コンピューターをリセットしてすべて 削除	11	コンピューターをオフにするには?	36
<b>Bluetooth 接続の使用</b>	<b>13</b>	私のコンピューターをロック解除する には?	36
Bluetooth の有効化と無効化	13	アラームを設定するにはどうすればい いですか?	38
Bluetooth を有効にしてデバイスを追加 する	13	アプリはどこから探せますか?	39
<b>インターネットへの接続</b>	<b>15</b>	Microsoft ID (アカウント) って何?	40
ワイヤレスネットワークへの接続	15	Windows アップデートをチェックする には?	40
ワイヤレス LAN への接続	15	どこから情報を取得できますか?	40
ケーブルでの接続	16	<b>トラブルシューティング</b>	<b>41</b>
内蔵ネットワーク機能	16	トラブル対策のヒント	41
<b>安全性を確保する</b>	<b>18</b>	エラーメッセージ	41
セキュリティキーロックの使用	18	<b>インターネットおよびオンラインでの 安全確保</b>	<b>43</b>
パスワード	18	インターネットに接続する	43
パスワードの入力	19	コンピューターの保護	43
<b>BIOS ユーティリティ</b>	<b>20</b>	インターネットサービス プロバイダー の選択	43
起動シーケンス	20	ネットワーク接続	44
パスワードの設定	20	ネットサーフィン	46
<b>電力管理</b>	<b>21</b>	インターネットセキュリティソフト ウェア	47
省エネ	21	<b>Blu-ray または DVD ムービーの再生</b>	<b>52</b>
<b>ポートとコネクター</b>	<b>23</b>		
USB 3.2 Gen 1 の情報	23		

# はじめましょう ...

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- 使用上の注意
- リカバリーバックアップの作成方法
- ネットワークに接続する際のガイドライン
- Acer 付属のソフトウェアの使用方法

# はじめに

---

Acer デスクトップコンピューターをお買い上げいただきありがとうございます。  
ごぞいます。

## 各種ガイドについて

Acer デスクトップコンピューター製品を快適にご使用いただくために、次のガイドが提供されています。

初めての方は、『**セットアップガイド**』（または**セットアップポスター**）の解説に従ってコンピューターを設定してください。

『**ユーザーマニュアル**』（本書）は、本コンピューターについて詳細に説明していますので、良くお読み頂き、指示に従ってください。このマニュアルでは、システムユーティリティ、データのリカバリー、拡張オプション、トラブルシューティングなどについて詳しく説明しています。

インターネットに接続できたら、コンピューターのアップデートを次からダウンロードできます：

<http://go.acer.com/?id=17883>

1. このリンクで、Acer のサポート Web ページが開きます。
2. [**Drivers and Manuals (ドライバーとマニュアル)**] まで下方向にスクロールして、シリアル番号、SNID、製品モデルのいずれかを貼り付けるか手動で入力して、お使いのモデルを検索します。
3. このページから Acer 識別ユーティリティをダウンロードしてインストールすることもできます。このツールを使用すると、お使いのコンピューターのシリアル番号と SNID が自動検出されて、クリップボードにコピーできます。
4. 製品モデルを確認すると、すべてのアップデートまたはドキュメントが表示されます。

# 本コンピューターの取り扱いと使用に関するヒント

## コンピューターの電源をオフにする

本コンピューターの電源をオフにするには、次のいずれかの操作を行ってください。

- Windows のシャットダウン機能: **Windows** キーを押すか、**Windows** の [Start (スタート)] ボタンを選択し、[Power (電源)] > [Shut down (シャットダウン)] を選択します。
- **Windows** の [Start (スタート)] ボタンを右クリックして、[Shut down or sign out (シャットダウンまたはサインアウト)] > [Shut down (シャットダウン)] を選択します。

コンピューターを完全にシャットダウンせずに、しばらくの間電源をオフにしておきたい場合は、以下のいずれかの操作を行うとスリープモードにすることができます。

- 電源ボタンを押します。
- スリープホットキーを押します。
- **Windows** キーを押すか、**Windows** の [Start (スタート)] ボタンを選択し、[Power (電源)] > [Sleep (スリープ)] を選択します。
- **Windows** の [Start (スタート)] ボタンを右クリックして、[Shut down or sign out (シャットダウンまたはサインアウト)] > [Sleep (スリープ)] を選択します。



### 注意

通常の方法で本コンピューターの電源をオフにできない場合は、電源ボタンを最長で 10 秒間押してください。コンピューターの電源を入れ直す場合は、電源を切ってから少なくとも 2 秒間待ってから電源を入れ直してください。

## 本コンピューターの取り扱い

本コンピューターは、次の点に注意して取り扱ってください。

- デバイスへの電源供給にはデバイス付属のアダプターか、Acer 認定のアダプターのみを使用してください。
- 直射日光に当てないでください。また、暖房機などの熱を発する機器から離してお使いください。
- コンピューターを長時間 0 °C 以下、または 50 °C 以上の環境に放置しないでください。

- 磁気に近づけないでください。
- 雨や湿気の多いところは避けてください。
- 液体をかけないでください。
- 強いショックを与えたり、激しく揺らしたりしないでください。
- ほこりや塵を避けてください。
- コンピューターの上には、絶対にものを置かないでください。
- ディスプレイを乱暴に閉めないでください。
- 安定した場所に設置してください。



**警告：表面高温部、手を触れるな。**

---

## AC アダプターの取り扱い

AC アダプターは、次のように取り扱ってください。

- 他のデバイスに接続しないでください。
- 電源コードの上に乗ったり、ものを置いたりしないでください。人が通る場所には、電源コードおよびケーブルを配置しないでください。
- 電源コードをはずすときは、コードではなくプラグを持ってはずしてください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品のアンペア定格の合計が延長コードに表示された許容の定格電流を超えないように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品の定格電流の合計がヒューズ定格を超えないように注意してください。

## 清掃とサービス

本コンピューターの清掃は、以下の手順に従ってください。

1. コンピューターの電源を切ります。
2. AC アダプターを外します。
3. 柔らかい布で本体を拭いてください。液体またはエアゾールクリーナーは、使用しないでください。

コンピューターを落としてしまった、あるいは明らかに破損している、または正常に動作しない場合には、お近くの Acer 公認サービスセンターにご連絡ください。

# リカバリー

コンピューターに問題が発生して、FAQ (31 ページの「困ったとき」を参照) を見ても解決できない場合、コンピューターを初期状態に戻すことができます。

このセクションでは、ご使用のコンピューターに対応するリカバリーツールについて説明します。Acer では **Acer Care Center** を提供しています。コンピューターのリセット、コンピューターのリフレッシュ、ファイルやデータのバックアップ、デフォルトイメージバックアップの作成を行うことができます。**Acer Care Center** にアクセスできない場合、[Start (スタート)] メニューで [Settings (設定)] をクリックして、[Update & security (更新とセキュリティ)] を選択し、[Recovery (回復)] をクリックします。



## 注意

**Acer Care Center** は、購入されたモデルやオペレーティングシステムにより異なります。

## ファイル履歴バックアップの作成

Recovery Management を実行すると、保存しているファイルやデータを迅速かつ簡単にバックアップし、オリジナルのファイルやデータが消失、破損、削除されたときは、それらを復元できます。

1. [Start (スタート)] から [Care Center] を選択し、その後、[Recovery Management] を選択します。
2. [Backup (バックアップ)] タブを選択して、[Create backup (バックアップの作成)] の [Get Started (はじめましょう)] をクリックして、[Backup (バックアップ)] ウィンドウを開きます。
3. USB デバイス (またはポータブル外付けハードディスクドライブ) を差し込み、コンピューターで USB デバイスが検出されるのを待ってから、[+] をクリックして USB デバイスを追加します。
4. [More options (その他のオプション)] をクリックして、必要なバックアップオプションを選択します。バックアップオプションには例えば、バックアップする間隔、バックアップデータを保持する期間 (既定値は [Forever (無期限)] )、バックアップ対象フォルダーの追加または除外があります。[Back up now (今すぐバックアップ)] をクリックして、次に進みます。



5. すべての作業が完了するまで続行してください。
6. USB デバイス (またはポータブル外付けハードディスクドライブ) を取り外し、わかりやすいラベルを付けておきます。



### 重要

バックアップには、「ファイル履歴リカバリーバックアップ」などのように、他のものと簡単に区別できる、分かりやすいラベルを付けてください。バックアップは安全な場所に保管し、また保管した場所も覚えておいてください。

## ワイヤレスおよび LAN ドライバーのバックアップ

ワイヤレスドライバーおよび LAN ドライバーをバックアップします。別のオペレーティングシステムをインストールする際に、このバックアップを使用してワイヤレスドライバーおよび LAN ドライバーをインストールできます。

1. [Start(スタート)] から [Care Center] を選択し、その後、[Recovery Management] を選択します。
2. [Backup (バックアップ)] タブを選択して、[Backup wireless and LAN drivers (ワイヤレスドライバーと LAN ドライバーのバックアップ)] の [Get Started (はじめましょう)] をクリックします。ドライバーを保存するフォルダーを選択して、[OK] をクリックします。
3. 画面にバックアップの進行状況が表示されます。

## デフォルトイメージバックアップの作成

Recovery Management を実行すると、オペレーティングシステム、インストール済みアプリ、およびデータを迅速かつ簡単にバックアップできます。

1. [Start(スタート)] から [Care Center] を選択し、その後、[Recovery Management] を選択します。
2. [Backup (バックアップ)] タブを選択して、[Create backup (バックアップの作成)] の [Get Started (はじめましょう)] をクリックして、[Backup (バックアップ)] ウィンドウを開きます。
3. [Go to Backup and Restore (Windows 7) ( [バックアップと復元] に移動 (Windows 7))] をクリックします。

4. 画面左下の [Security and Maintenance (セキュリティとメンテナンス)] をクリックし、さらに [Recovery (回復)] をクリックします。
5. [Create a recovery drive (回復ドライブの作成)] を選択して、[Recovery Drive (回復ドライブ)] ウィンドウを開きます。
6. [Back up system files to the recovery drive. (システムファイルを回復ドライブにバックアップします。)] が選択されていることを確認して、[Next (次へ)] をクリックします。
7. USB デバイスを差し込み、コンピューターで USB デバイスが検出されるのを待ってから、[Next (次へ)] をクリックします。
8. ドライブ上のすべてのデータが削除されます。[Create (作成)] をクリックして次に進みます。
9. 画面にバックアップの進行状況が表示されます。
10. すべての作業が完了するまで続行してください。
11. USB デバイスを取り外し、わかりやすいラベルを付けておきます。



### 重要

バックアップには、「Windows リカバリーバックアップ」などのように、他のものと簡単に区別できる、分かりやすいラベルを付けてください。バックアップは安全な場所に保管し、また保管した場所も覚えておいてください。



### 注意

リカバリーバックアップを作成するには、フォーマット後に少なくとも 8 GB の空き容量が必要となるため、16 GB 以上の容量を持つ USB デバイスの使用をお勧めします。

## コンピューターの復元

Recovery Management を使用すると、コンピューターをデフォルトの状態に迅速かつ簡単に復元できます。Windows の再インストールの前に、ファイルを保持するか削除するかを選択できます。

### コンピューターをリセットして個人用ファイルを保持

1. [Start (スタート)] から [Care Center] を選択し、その後、[Recovery Management] を選択します。

2. **[Restore (復元)]** タブを選択し、**[Get started (はじめましょう)]** をクリックして、**[Recovery (回復)]** ウィンドウを開きます。
3. **[Get started (開始する)]** をクリックして**オプション**を選択します。**[Keep my files (個人用ファイルを保持する)]** を選択して、個人用ファイルを削除しないでコンピューターのリフレッシュとオペレーティングシステムの再インストールを行います。**[Next (次へ)]** をクリックして、次に進みます。



### 重要

コンピューターにインストールしたアプリは削除されます。アプリと設定を復元したくない場合は、**[Change settings (設定の変更)]** を選択して、プリインストールされているアプリの選択をオフにしてください。その後、**[Confirm (確認)]** をクリックして、次へ進みます。

4. コンピューターをリセットすると、個人ファイルは削除されずに、Windows が再インストールされ、工場出荷時のデフォルトに設定が戻されます。また、インストール済みのすべてのアプリとプログラムは削除されます。**[Reset (リセット)]** をクリックして、次に進みます。しばらくすると、コンピューターが再起動します。
5. 画面にリセットの進行状況が表示されます。リセットの進行中に画面がオフになります。
6. Windows のインストールが開始すると、画面の表示が戻ります。リセット実行中は、コンピューターが数回再起動します。
7. すべての作業が完了するまで続行してください。
8. コンピューターのリセットが完了すると、Windows の設定は工場出荷時のデフォルトにリセットされますが、個人ファイルは削除されません。

## コンピューターをリセットしてすべて削除

1. **[Start(スタート)]** から **[Care Center]** を選択し、その後、**[Recovery Management]** を選択します。
2. **[Restore (復元)]** タブを選択し、**[Get started (はじめましょう)]** をクリックして、**[Recovery (回復)]** ウィンドウを開きます。
3. **[Get started (開始する)]** をクリックして**オプション**を選択します。**[Remove everything (すべて削除する)]** を選択して、コンピューターを工場出荷時のデフォルトにリセットします。

4. **[Change settings (設定の変更)]** をクリックして、必要な復元の設定(データ消去とデータドライブ)を選択します。さらに**[Confirm (確認)]** をクリックして、次に進みます。
5. すべての設定が正しく行われていることを確認して、**[Next (次へ)]** をクリックして、次に進みます。



#### 警告

**[Data erasure (データ消去)] をオンにすると、すべての個人ファイルとアカウントが削除され、Windows のインストールに影響を与える可能性がある既存のドライバーも削除されます。**

6. **[Reset (リセット)]** をクリックして、次に進みます。
7. 画面にリセットの進行状況が表示されます。リセットの進行中に画面がオフになります。
8. Windows のインストールが開始すると、画面の表示が戻ります。リセット実行中は、コンピューターが数回再起動します。
9. すべての作業が完了するまで続行してください。
10. コンピューターのリセットが完了すると、Windows は工場出荷時の設定を使用するようになります。

# BLUETOOTH 接続の使用

Bluetooth は、近距離に置かれているさまざまな種類のデバイスの中で、データをワイヤレスにやりとりするためのテクノロジーです。Bluetooth 対応デバイスには、コンピューター、携帯電話、タブレット、ワイヤレスヘッドフォン、キーボードなどがあります。

Bluetooth を使用する前に、以下の点を確認してください。

1. 両方のデバイスで Bluetooth が有効になっていること。
2. デバイスが「ペアリング」（接続）されていること。

## Bluetooth の有効化と無効化

両方のデバイスで、Bluetooth アダプターを有効化する必要があります。コンピューター側では、外部スイッチの切り替えやソフトウェアの設定が必要です。また、Bluetooth アダプターが内蔵されていない場合は、コンピューターの USB ポートに Bluetooth ドングルを取り付ける必要があります。



### 注意

Bluetooth アダプターを有効化する方法は、デバイスに付属の取扱説明書で確認してください。

## Bluetooth を有効にしてデバイスを追加する

新しいデバイスはすべて、まず、コンピューターの Bluetooth アダプターと「ペアリング」する必要があります。つまり、セキュリティ確保のために、デバイスを最初に認証しなければなりません。ペアリングが必要となるのは一度だけです。2 回目からは、両デバイスの Bluetooth アダプターをオンにするだけで接続されます。

コンピューターのデフォルト設定では、Bluetooth はオフになっています。コンピューターの Bluetooth アダプターを有効化するには、次の手順に従って操作します。

1. **Windows キー**を押すか、**Windows の [Start (スタート)] ボタン > [Settings (設定)] > [Devices (デバイス)] > [Bluetooth & other devices (Bluetooth とその他のデバイス)]** の順に選択して、**[Bluetooth]** の下にあるスイッチでオンとオフを切り替えます。

2. **[Add Bluetooth or other device (Bluetooth またはその他のデバイスを追加する)]** をクリックして、追加したいデバイスを選択します。
3. ご使用のコンピューターが自動的にデバイスの検索を開始し、他のデバイスから認識されるようになります。
4. 検出されたデバイスのリストからペアリングするデバイスを選択します。
5. ペアリング後、画面にコードが表示されたら、そのコードをデバイスに入力して接続を続行します。



#### 注意

古いバージョンの Bluetooth テクノロジーを使用しているデバイスでは、両方のデバイスで PIN の入力が必要になることがあります。ヘッドフォンなど、入力機能のないデバイスにはパスコード（通常は「0000」または「1234」）がハードコーディングされています。詳細については、デバイスのユーザーマニュアルを参照してください。

画面の右下にある **[Notifications (通知)]** アイコンを選択して **[Notifications (通知)]** ペインを開き、Bluetooth 設定を入力することもできます。ここから、Bluetooth を有効または無効にしたり、**[Bluetooth]** を右クリックして **[Go to Settings (設定を開く)]** で Bluetooth 設定を入力したりできます。

# インターネットへの接続

この章では、接続のタイプやインターネットへの接続に関する一般的な情報を記載します。詳しくは、**44 ページの「ネットワーク接続」を参照**。

コンピューターに内蔵されたネットワーク機能を使用すると、簡単に有線またはワイヤレスでインターネットに接続できます。

ただし、インターネットに接続するには最初にインターネットサービスプロバイダー（ISP）（通常は電話会社またはケーブル会社）と契約して、インターネット回線を設定する必要があります。また、インターネットに接続するにはルーターまたはモデムの設置が必要です。

## ワイヤレスネットワークへの接続

### ワイヤレス LAN への接続

ワイヤレス LAN（または WLAN）はワイヤレスローカルエリアネットワークのことであり、ケーブルを使用せずに複数のコンピューターを接続することができます。WLAN に接続すると、インターネットにアクセスできます。また、ファイル、他のデバイス、さらにインターネット接続自体も共有できます。

コンピューターのワイヤレス接続はデフォルトでオンになります。その場合、セットアップ中に使用可能なネットワークが Windows によって検出され、そのリストが表示されます。ネットワークを選択し、必要であればパスワードを入力してください。ネットワーク管理オプションを使用して、ワイヤレスネットワークのオン/オフを切り替えたり、ネットワーク上で共有するアイテムを制御したりすることができます。

ワイヤレスネットワークに接続するには、以下の手順に従ってください。

1. 任意の ISP のワイヤレスルーター/アクセスポイントおよびインターネット接続設定が最新であることを確認してください。ワイヤレスネットワークの名前とパスワードを書き留めておきます（必要な場合）。



### 注意

インターネットへの接続方法については、ISP に問い合わせるか、ルーターの説明書をお読みください。

2. 通知領域で **[Network (ネットワーク)]** をクリックします。



### 注意

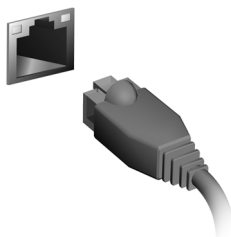
Wi-Fi がオフになっている場合は、Wi-Fi タイルをクリックしてオンにします。

3. 利用可能なワイヤレスネットワークのリストが表示されます。使用するネットワークを選択します。
4. ワイヤレスネットワークを選択したら、**[Connect (接続)]** を選択します。
5. 必要に応じて、ネットワークのパスワード（ネットワークセキュリティキー）を入力します。

## ケーブルでの接続

### 内蔵ネットワーク機能

コンピューターにネットワークポートがある場合は、ネットワークケーブルの片方の端をコンピューターのネットワークポートに挿入し、もう片方の端をルーターのポートに接続します（下図を参照）。これで、インターネットに接続する準備が整いました。





# コンピューターとデータの 安全性を維持する ...

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- コンピューターの安全性を維持する方法
- パスワードのセット

## 安全性を確保する

コンピューターには厳重な管理を必要とする貴重な情報が保管されています。コンピューターを保護し、管理するための方法について説明します。

本 PC のセキュリティ機能は、ハードウェアロック（安全ノッチ）とソフトウェアロック（IC カードおよびパスワード）を含みます。

### セキュリティキーロックの使用

本 PC には、セキュリティロック用のセキュリティスロットが付いています。

コンピューター用安全ロックのケーブルを机やロックした引き出しの取っ手などの動かないものにつなぎます。ロックをセキュリティキーロックノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。キーを使用しないモデルもあります。

### パスワード

パスワードはコンピューターを不正なアクセスから保護します。これらのパスワードを設定しておくことで、コンピューターやデータを異なるレベルで保護することができます。

- スーパーバイザーパスワードを使って、BIOS ユーティリティへの不正アクセスを防ぐことができます。このパスワードを設定すると、BIOS ユーティリティにアクセスするためには同じパスワードを入力しなければなりません。**20 ページの「パスワードの設定」を参照。**
- ユーザーパスワードを使って、本コンピューターが不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモード（この機能がある場合）から標準モードに戻る際のチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。

- ・ 起動時にパスワードを使って、本コンピューターが不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモード（この機能がある場合）から標準モードに戻る際のチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。

### ! 重要

スーパーバイザーパスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れてしまった場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

## パスワードの入力

パスワードが設定されている場合、パスワードプロンプトが画面の中央に表示されます。

- ・ スーパーバイザーパスワードが設定されている場合、BIOS ユーティリティにアクセスするとプロンプトが表示されます。
- ・ スーパーバイザーパスワードを入力して **Enter** キーを押し、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、**Enter** キーを押してください。
- ・ ユーザーパスワードがセットされ、[Password on boot（起動時のパスワード）] パラメーターが [Enabled（有効）] にセットされると、起動時にプロンプトが表示されます。
- ・ ユーザーパスワードを入力して **Enter** キーを押し、本コンピューターを使用してください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、**Enter** キーを押してください。

### ! 重要

パスワードは 3 回まで入力できます。3 回間違っても入力すると、本コンピューターは動作を停止します。電源ボタンを 4 秒間ほど押し続け、本コンピューターをシャットダウンしてください。もう 1 度電源をオンにし、パスワードを入力してください。

# BIOS ユーティリティ

BIOS ユーティリティはコンピューターの BIOS に組み込まれた、ハードウェア構成プログラムです。

本コンピューターは、すでに正しく設定されているため、通常はセットアッププログラムを実行する必要はありません。しかし、設定に問題がある場合は、セットアッププログラムを実行することができます。

BIOS ユーティリティをアクティブにするには、コンピューターのロゴが表示されているときに **F2** キーを押します。

## 起動シーケンス

BIOS ユーティリティで起動シーケンスを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリーから [**Boot (起動)**] を選択します。

## パスワードの設定

起動時のパスワードを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリーから [**Security (セキュリティ)**] を選択します。

この機能を有効にするには、[**Set Supervisor Password (スーパーバイザーパスワードの設定)**] の入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力します。この機能のパスワードを入力すると、[**Password on Boot**] を Enabled (有効) / Disabled (無効) に切り替えることができますようになります。

変更を行った場合には、**F10** キーを押して変更内容を保存し、BIOS ユーティリティを終了します。

# 電力管理

このコンピューターにはシステムの動きを監視する、電力管理ユニットが内蔵されています。システムの動きとは、キーボード、マウス、ハードディスク、コンピューターに接続されている周辺デバイス、ビデオメモリーなどのデバイスに関連するあらゆる動きを意味します。一定期間動きが何も検出されない場合は、省エネのためにコンピューターはこれらのデバイスの一部またはすべてを停止します。

## 省エネ

### 高速スタートアップを無効にする

コンピューターは高速スタートアップを使ってすばやく起動しますが、同時にスタートの信号を確認するために少量の電力も消費します。

コンピューターの消費電力を減らし、環境への影響を少なくする場合は、高速スタートアップをオフにしてください。



#### 注意

高速スタートアップをオフにすると、スリープモードからの復帰にかかる時間が長くなります。

また、ネットワーク経由による起動指示（Wake on LAN）を受けた場合もスタートしなくなります。

1. **Windows** キーを押すか、**Windows** の [Start (スタート)] ボタンを選択してから、[Settings (設定)] > [System (システム)] > [Power & sleep (電源とスリープ)] を選択します。
2. [Choose what the power buttons do (電源ボタンの動作を選択する)] を選択します。
3. [Change settings that are currently unavailable (現在利用可能ではない設定を変更します)] を選択します。
4. 下にスクロールして、[Turn on fast startup (高速スタートアップを有効にする)] を無効にします。
5. [Save changes (変更の保存)] を選択します。

# ポートとコネクタ ...

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- コンピューターに装備されているポートおよびコネクタについて

# ポートとコネクタ

以下の表に、各アイコンが持つ意味を示します。



## 注意

モデルによっては、以下に示しているポートとコネクタを使用できない場合があります。

アイコン	アイテム	アイコン	アイテム
	電源ボタン		オーディオコンボジャック
	マイクロフォンジャック		SD カードリーダー
	スピーカーまたはヘッドフォンジャック		入力ジャック
	USB ポート		HDMI ポート
	RJ-45 Ethernet コネクタ		電源オフ充電機能付き USB ポート
	ラインアウト／スピーカーアウトジャック		ディスプレイポート
	Kensington ロックスロット		USB Type-C ポート
	DC 入力ジャック		

## USB 3.2 Gen 1 の情報

- USB 3.2 Gen 1 対応ポートは青色です。
- USB 3.2 Gen 1 およびそれ以前のバージョンに対応しています。
- 最大の性能を引き出すには、USB 3.2 Gen 1 認証デバイスをご使用ください。
- USB 3.2 Gen 1 規格で定義されています (SuperSpeed USB)。

## USB 3.2 Gen 2 の情報

- USB 3.2 Gen 2 対応ポートは赤色です。
- USB 3.2 Gen 2 およびそれ以前のバージョンに対応しています。
- 最大の性能を引き出すには、USB 3.2 Gen 2 認証デバイスをご使用ください。
- USB 3.2 Gen 2 規格で定義されています（SuperSpeed USB）。

## 背面パネルのオーディオポート

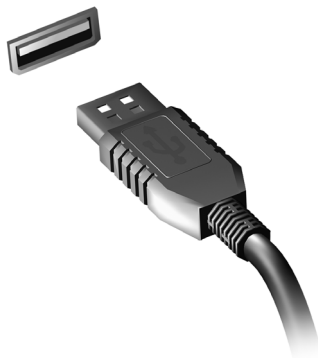
下の表に、背面パネルのオーディオジャックの機能を示します（該当する場合）。

アイコンの色	ヘッドセット	ステレオ	4 チャンネル 方式	5.1 チャン ネル
青 			背面	背面
緑 	ヘッドセット	正面	正面	正面
青 	Mic-in	Mic-in	Mic-in	中央/ ウーファー



# USB

USB ポートは高速ポートの 1 つで、このポートには、マウス、外付けキーボード、外部記憶装置（外付けハードディスク）など互換性のある USB 周辺デバイスを接続することができます。



## 注意

Acer コンピューターは、現在、2 種類の USB 規格に対応しています。USB 2.0 (High-speed USB) と USB 3.2 Gen 1 (SuperSpeed USB) です。Acer コンピューターでは、ポート内のソケット端子部の色が USB 2.0 ポートの場合は黒、USB 3.2 Gen 1 ポートの場合は青になっています。最高の性能を引き出すために、USB 3.2 Gen 1 デバイスは必ず、USB 3.2 Gen 1 ポートに差し込んでください。使用しているデバイスでサポートされている規格については、そのデバイスのマニュアルを参照してください。

また、USB ポート経由でタブレット、スマートフォンなどのデバイスを充電することもできます。一部の USB 3.2 Gen 1 ポートは、コンピューターが休止状態のときや、電源がオフになっているときでもデバイスの充電をサポートしています。また、USB ハブを使用して、1 つの USB ポートに複数のデバイスを接続することも可能です。



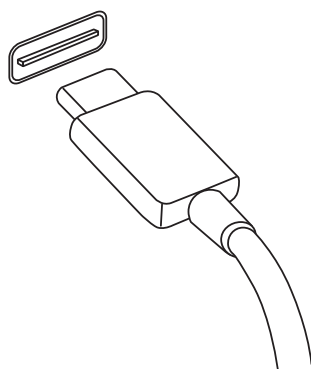
## 重要

USB メモリデバイスを取り外すときには、Windows タスクバーの USB アイコンを右クリックして、[Eject <device> (<デバイス> の取り出し)] を選択し、デバイスを取り外す前にその使用を停止するようにオペレーティングシステムに指示する必要があります。この操作を行わないと、データが失われたり、USB デバイスが破損したりする可能性があります。

# USB TYPE-C ポート

USB Type-C ポートは、外部記憶装置（外付けドライブ）など、USB Type-C 対応の周辺機器を簡単に接続できるコネクタです。

Type-C ポートへはコネクタの上下の向きに関係なく挿入が可能です。



## 注意

Acer コンピューターの USB Type-C ポートは、USB 3.2 (SuperSpeed USB、10 Gbps) まで対応しています。

他の USB デバイスと USB Type-C コネクタの接続もサポートされますが、転送速度が低下したり、一部の機能 (Thunderbolt ビデオサポートなど) が利用できない場合があります。



## 重要

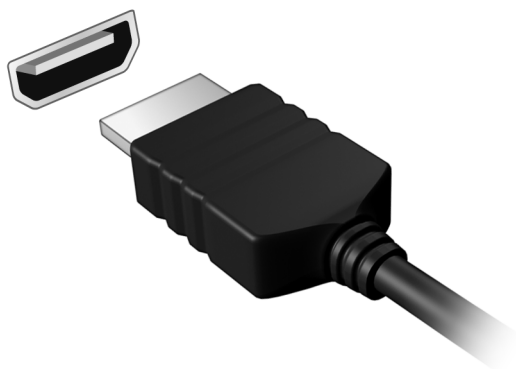
USB メモリデバイスを取り外すときには、Windows タスクバーの USB アイコンを右クリックして、[Eject <device> (<デバイス> の取り出し)] を選択し、デバイスを取り外す前にその使用を停止するようにオペレーティングシステムに指示する必要があります。この操作を行わないと、データが失われたり、USB デバイスが破損したりする可能性があります。

# HDMI

---

HDMI (High-Definition Multimedia Interface) は、高品質のデジタルオーディオ／ビデオインターフェースです。HDMI を使用して、コンピューター、セットトップボックス、DVD プレイヤー、A/V 受信装置などの対応するデジタルオーディオ／ビデオソースと、デジタルTV (DTV) などの対応するデジタルオーディオ／ビデオモニターを1本のケーブルで繋ぐことができます。

1本のケーブルを使用することで、接続が簡単になり、A/Vの質が高まるだけでなく、機器周辺を整頓することができます。



# SD カードリーダー

SD (Secure Digital) カードはデジタルカメラ、タブレット、メディアプレイヤー、携帯電話といった広い範囲で使用されています。



## SD カードの挿入

1. コネクタを下向きに、ポート側に向けてカードを持ちます。
2. カードをゆっくりとポートに挿入します。カードが上手く挿入できない場合は、カードの向きを少しだけずらしてみてください。
3. カチッという音がするまでカードをしっかりと挿入します。カードの先が若干スロットからはみ出ますが、これは正常な状態です。

カードにデータが含まれている場合は、[**Windows AutoPlay (Windows 自動再生)**] 画面が開き (カードのコンテンツによります)、プログラムを使ってカードのコンテンツへのアクセスを求めてくる場合があります。

### 重要

SD カードを取り外すときには、取り外す前に必ず、Windows タスクバーの USB アイコンを右クリックして、[Eject <card name> (<カード名> の取り出し)] を選択し、SD カードの使用を停止するようにオペレーティングシステムに指示してください。この操作を行わないと、データが失われたり、USB デバイスが破損したりする可能性があります。

## SD、SDHC、SDXC カード

SD カードは全体的な設計こそ変わりませんが、タイプによってその容量が異なります。SD カードには最大 4 GB、SDHC カードには最大 32 GB、SDXC カードには最大 2048 GB (2 TB) のデータを保存できます。このコンピューターには SDHC または SDXC に対応するカードリーダーが搭載されています。

### 注意

SDXC メモリカードは SDXC 対応リーダーでのみ使用できます。SD カードと SDHC カードは、どちらかのタイプのリーダーで使用できます。

# ビデオおよびオーディオのコネクター

ビデオポートを使用して外付けモニターをコンピューターに接続します。利用可能なポートのタイプは、コンピューターの構成により異なります。

## モニターの接続

1. コンピューターとモニターの電源が切っていることを確認してください。
2. ビデオケーブルをコンピューターのモニターポートに接続します。
3. モニターの電源ケーブルを接続し、コンセントに差し込みます。
4. モニターの取扱説明書に記載される手順に従ってください。
5. モニターの電源を入れた後で、コンピューターの電源を入れてください。
6. 適切な解像度とリフレッシュレートが自動的に検出されるはずですが、必要であれば、コンピューターのディスプレイ設定を変更してください。



### 注意

ディスプレイコントロールにアクセスするには、デスクトップ上の任意の場所を右クリックして [Display settings (ディスプレイ設定)] を選択します。

## ヘッドフォンとマイクロフォン

コンピューターに付いている 3.5 mm ジャックを使用して、オーディオデバイスに接続できます。

ヘッドフォンポートにはステレオヘッドフォンまたはパワードスピーカーを接続します。オーディオデバイスをヘッドフォンポートに接続すると、内蔵スピーカーは無効になります。

マイクロフォンポートには外付けマイクロフォンを接続します。マイクロフォンを接続すると、内蔵マイクロフォンは無効になります。



### 注意

一部のコンピューターには1個の「コンボ」ポートが用意されています。その場合は、シングルピンヘッドセットと内蔵マイクロフォンを使用することができます。これらのヘッドセットは、一般にスマートフォンで使用されます。

# 困ったとき

このセクションでは、次の内容について説明しています。

- FAQ
- Windows 10 を使用する上でのヒント
- トラブルシューティングについて
- オンライン時の安全確保について
- Acer サービスセンターの連絡先情報が記載されている場所

## FAQ

---

本コンピューターを使用しているときに発生する可能性のあるトラブルについて説明します。また、それぞれのトラブルの対処方法も説明しています。

### 電源は入りますが、コンピューターが起動またはブートしません。

コンピューターに電力が供給されているかどうかを確認してください（電源インジケーターがある場合は消灯します）。電力が供給されていない場合は、次のことを確認してください。

- バッテリー電源で本コンピューターを動作している場合は、バッテリー充電レベルが低くなっている可能性があります。AC アダプターを接続してバッテリーを再充電してください。再びコンピューターの電源を入れる前に、数分待機しなければならない場合があります。
- AC アダプターが本コンピューターとコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。

コンピューターに電力が供給されている場合は、次のことを確認してください。

- 光学ドライブにディスクが挿入されていますか？ディスクを取り出し、**Ctrl + Alt + Del** キーを同時に押して本 PC を再起動してください。
- コンピューターに USB メモリデバイス（USB ドライブまたはスマートフォン）を接続していますか？それを取り外し、**Ctrl + Alt + Del** キーを同時に押して本 PC を再起動してください。

### 画面に何も表示されません。

本コンピューターの電力管理システムは、節電のため自動的に画面をオフにします。任意のキーを押して画面を復帰させます。

キーを押しても画面が戻らない場合は、次の 3 つの原因が考えられます。

- 輝度レベルが低すぎる可能性があります。輝度を上げるホットキーを使って輝度レベルを調節してください。
- ディスプレイデバイスが外付けモニターにセットされている可能性があります。ディスプレイ切り替えホットキーを押し、ディスプレイを切り替えてください。



- コンピューターがスリープモードまたは休止モードになっている可能性があります（電源 LED がある場合は点灯します）。電源ボタンを押し、標準モードに戻ってください。

## オーディオ出力がありません。

以下についてチェックしてください。

- 音量がミュートになっている可能性があります。タスクバーのボリューム制御（スピーカー）アイコンをチェックしてください。×印がついている場合は、アイコンをクリックし、スライダーを右へドラッグしてボリュームを上げてください。
- ボリュームレベルが低すぎる可能性があります。タスクバーのボリューム制御（スピーカー）アイコンでボリュームをチェックしてください。ボリューム制御ホットキーを使って調節することもできます。
- ヘッドフォン、イヤホンまたは外付けスピーカーが本コンピューターのヘッドフォンジャックに接続されている場合、内蔵スピーカーは自動的にオフになります。

## 本 PC の電源が OFF の状態で光学ドライブトレイを取り出したい。

光学ドライブには、強制イジェクトボタンがあります。ペンの先や伸ばしたクリップを挿入し、トレイを取り出してください。

## キーボードが動作しません。

外付けキーボードを本コンピューターの USB ポートに接続してみてください。外付けキーボードが動作する場合は、内部キーボードケーブルが損傷している可能性があります。

## プリンターが動作しません。

- プリンターがコンセントにしっかりと接続されているか、また電源がオンになっているか確認してください。
- プリンターのケーブルが USB ポートとプリンターのポートにしっかりと接続されているか確認してください。

## コンピューターを元の設定に戻す方法を教えてください。



### 注意

多言語バージョンのシステムの場合は、システムを初めて起動したときに選択したオペレーティングシステムと言語が回復作業において選択されます。

この回復処理により、C: ドライブをコンピューターを購入したときにインストールされていたソフトウェアの元の内容に復元できます。



### 警告

**C: ドライブは再フォーマットされ、すべてのデータは失われます。このオプションを実行する前に、すべてのデータファイルをバックアップしてください。**

復元を行う前に、BIOS 設定を確認してください。

1. [Main (メイン)] に [D2D Recovery (D2D リカバリー)] 設定がある場合は、[Enabled (有効)] になっていることを確認してください。
2. BIOS ユーティリティを終了して、変更内容を保存します。以上でシステムが再起動します。



### 注意

BIOS ユーティリティにアクセスするには、起動中、Acer ロゴが表示されたときに F2 キーを押します。

詳しくは、10 ページの「コンピューターの復元」を参照をご覧ください。

## サービスのリクエスト

### お電話をおかけになる前に

Acer に電話でお問い合わせになる場合は、コンピューターと次の情報をお手元にご用意ください。通話時間を短縮し、問題を効率的に解決することができます。コンピューターにエラーメッセージが表示される、またはビープ音を発する場合は、画面に表示されるメッセージをそのまま書き留めておいてください（音の場合は回数と音のパターン）。

次の情報が必要となります：

名前：

住所：

電話番号：

コンピューターとモデルタイプ：

シリアル番号：

購入日：

## Windows 10 を使用する上でのコツとヒント

新しいオペレーティングシステムのため、慣れるまでに少し時間を要するかもしれません。そこで、使い始める際に役立つヒントをいくつか作成しました。

### 開始するには？

画面の左下にある [Start (スタート)] ボタンをタップします。このボタンをタップすると [Start (スタート)] が開きます。ここから、アプリを起動できます。

### アプリをすべて表示するには？

Windows の [Start (スタート)] ボタンをタップし、次にをタップすると、コンピューターにインストールされているアプリのリストが表示されます。

### コンピューターをオフにするには？

Windows の [Start (スタート)] ボタンをタップし、電源アイコン > [Shut down (シャットダウン)] をタップします。

### 通知をオフにすることはできますか？

通知をオフにすることで、通知に邪魔されることなく、コンピューターを操作することができます。

Windows の [Start (スタート)] ボタンをタップしてから、[Settings (設定)] > [System (システム)] > [Notifications & actions (通知とアクション)] をタップします。ここで、すべてのアプリまたは特定のアプリの通知をオンまたはオフに切り替えることができます。

### 私のコンピューターをロック解除するには？

ロック画面を上方向にスワイプし、ユーザーアカウントアイコンをタップして、コンピューターのロックを解除します。アカウントにパスワードが設定されている場合は、パスワードの入力を求められます。

## ロック画面の設定をユーザーごとに変更することはできますか？

ロック画面は、画像を変える、画像のスライドショーを表示する、簡単なステータスや通知を表示するなど、ユーザー個人のニーズに合わせて設定を変えることができます。

背景を変更するには、**Windows** の **[Start (スタート)]** ボタンをタップしてから、**[Settings (設定)]** > **[Personalization (個人用設定)]** > **[ロック画面 (Lock screen)]** をタップします。ここから次の操作を行うことができます。

- ロック画面の背景画像を選択する
- スライドショーのオン/オフ
- ロック画面に表示するアプリを選択する

## ロック画面のスライドショーを設定するにはどうすればいいですか？

1. **Windows** の **[Start (スタート)]** ボタンをタップしてから、**[Settings (設定)]** > **[Personalization (個人用設定)]** をタップします。
2. ロック画面で、**[Slideshow (スライドショー)]** を選択します。
3. **[Add a folder (フォルダーを追加する)]** をタップし、使用するフォルダーを開きます (デフォルトでは、**Pictures** フォルダーが開かれます)。 **[Choose this folder (このフォルダーを選択)]** をタップして、ロック画面のスライドショーにフォルダーを追加します。
4. ロック画面のスライドショーからフォルダーを削除するには、目的のフォルダーを選択してから **[Remove (削除)]** をタップします。
5. 必要に応じて、その他の設定を変更します。

## タイルを動かすには？

タイルをタップして、**[Start (スタート)]** の表示させたい位置にドラッグします。タイルを新しい場所に移すことにより、他のタイルも動きます。

## 複数のタイルをまとめて配置できますか？

はい、できます。タイルをタップして、画面が暗くなるまで押し続けます。タイルをドラッグして **[Start (スタート)]** の好みの位置に配置します。

## タイトルのサイズは変えられますか？

はい、できます。タイトルをタップして、画面が暗くなるまで押し続けます。[**Resize (サイズ変更)**] をタップし、表示されたメニューからサイズを選択します。

## スクリーンの解像度を変更できますか？

はい、できます。検索ボックスをタップし、画面上にキーボードが表示されたら、テキストボックスに「Resolution (解像度)」と入力すると結果が表示されるので、[**Change the resolution of the display (ディスプレイの解像度を変更)**] をタップします。または、画面の任意の場所をタップしたままにして、[**Display settings (ディスプレイ設定)**] > [**Display (ディスプレイ)**] の順にタップすることもできます。

## アラームを設定するにはどうすればいいですか？

コンピューターを目覚まし時計として使うことができます。「Alarms (アラーム)」と入力して、[**Alarms & Clock (アラーム&クロック)**] アプリを選択します。

1. リストからアラームを選択するか、右下の「+」を選択して新しいアラームを作成します。
2. [**Alarm name (アラーム名)**] を入力します。
3. 時間と分を選択して時刻を設定します。
4. アラームを鳴らす曜日を選択します。
5. アラーム音の種類を選択します。
6. 再通知時間を選択します。
7. 右下にある [**Save (保存)**] アイコンをタップして、アラームを保存します。
8. [**On (オン)**] または [**Off (オフ)**] を選択して、アラームを有効または無効にします。



### 注意

アラーム音は、設定された時刻にコンピューターが稼働している場合のみ鳴ります。

## アプリはどこから探せますか？

検索ボックスをタップし、スクリーンキーボードを使用して、開きたいアプリの名前を入力します。すべてのアプリのリストを表示するには、**Windows** の **[Start (スタート)]** ボタンをタップします。

### アプリを **[Start (スタート)]** に表示するにはどうすればいいですか？

すべてのアプリのリストが開いている状態で、アプリを **[Start (スタート)]** に表示するには、アプリをタップして、画面が暗くなるまでタップしたままにします。アプリから指を離し、表示されたメニューから **[Pin to Start (スタートにピン留めする)]** をタップします。

### **[Start (スタート)]** からタイルを削除するにはどうすればいいですか？

タイルをタップして、画面が暗くなるまで押し続けます。タイルから指を離し、**[Unpin (固定を解除)]** アイコンをタップして、**[Start (スタート)]** からタイルを削除します。

### アプリをタスクバーに表示するにはどうすればいいですか？

すべてのアプリのリストが開いている状態で、アプリをタスクバーに表示するには、アプリをタップして、画面が暗くなるまで押し続けます。アプリから指を離し、表示されたメニューから **[More (その他)]** > **[Pin to taskbar (タスクバーにピン留めする)]** の順にタップします。

## アプリをインストールする方法を教えてください

**Microsoft** ストアからアプリを購入したり、ダウンロードしたりするには、**Microsoft ID** が必要です。

### メモ帳やペイントなどのアプリが見つかりません。どこから開けますか？

検索ボックスをタップし、スクリーンキーボードを使用して、開きたいアプリの名前を入力します。または、すべてのアプリのリストを開き、**[Windows Accessories (Windows アクセサリー)]** にスクロールすると、従来のプログラムがリストされます。

## Microsoft ID（アカウント）って何？

Microsoft アカウントは、Windows にサインインするときに必要な電子メールアドレスとパスワードです。どのような電子メールアドレスでも構いませんが、友達との通信に使用したり、好きな Web サイトにサインインするときに使用しているものを選択すると良いでしょう。Microsoft アカウントでコンピューターにサインインすると、知合い、ファイル、デバイスに接続できます。

### このアカウントは必要ですか？

Windows 10 の使用に Microsoft ID は必須ではありませんが、Microsoft ID を使用するとサインインする複数のマシン間でデータを簡単に同期することができるようになります。

### このアカウントを取得するには？

Windows 10 がすでにインストールされていて、Microsoft アカウントでサインインしていない場合、または Microsoft アカウントを持っていないため、これを取得したい場合は、**Windows の [Start (スタート)] ボタン > [Settings (設定)] > [Accounts (アカウント)] > [Sign in with a Microsoft account instead (Microsoft アカウントでのサインインに切り替える)]** の順にタップします。その後は、画面の指示に従ってください。

## Windows アップデートをチェックするには？

Windows の **[Start (スタート)] ボタン > [Settings (設定)] > [Update & Security (更新とセキュリティ)] > [Windows Update (Windows Update)]** をタップします。**[Advanced options (詳細オプション)]** をタップして設定を行います。

## どこから情報を取得できますか？

詳しくは、次のページをご覧ください。

- Windows 10 に関する情報 : [www.microsoft.com](http://www.microsoft.com)
- サポート FAQ : [support.acer.com](http://support.acer.com)



## トラブルシューティング

この章では、システムでよくみられる問題に対処する方法について説明します。

問題が発生した場合、技術者に問い合わせる前にお読みください。トラブル状態から復旧できない場合は、本コンピューターを開ける必要があります。この場合は、お客様ご自身で行わずに、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

### トラブル対策のヒント

このコンピューターは、問題を解決する手掛かりとなるエラーメッセージを表示するよう設計されています。

エラーメッセージが表示されたりトラブルが発生した場合は、次の「エラーメッセージ」セクションを参照してください。トラブルを解消できない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

### エラーメッセージ

エラーメッセージが表示されたら、それをメモ書きしてから対処します。次の表では、エラーメッセージ（アルファベット順）とその対処法を説明します。

エラーメッセージ	対処方法
CMOS battery bad	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
CMOS checksum error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Disk boot failure	システム（起動可能な）ディスクを挿入し、 <b>Enter</b> キーを押して再起動します。
Equipment configuration error	POST（Power On Self Test=電源投入時システムテスト）の最中に <b>F2</b> キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスします。次に BIOS ユーティリティ内の <b>[Exit (終了)]</b> を押して再起動します。
Hard disk 0 error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

エラーメッセージ	対処方法
Hard disk 0 extended type error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
I/O parity error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Keyboard error or no keyboard connected	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Keyboard interface error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Memory size mismatch	POST（Power On Self Test=電源投入時システムテスト）の最中に <b>F2</b> キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスします。次に BIOS ユーティリティ内の <b>[Exit (終了)]</b> を押して再起動します。

以上のように対処してもトラブルが解消されない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

# インターネットおよびオンラインでの安全確保

## インターネットに接続する

### コンピューターの保護

インターネットを介して侵入するコンピューターウイルスや、ハッカーの攻撃からコンピューターを保護することは、非常に重要なことです（47 ページの「インターネットセキュリティソフトウェア」を参照）。

初めてコンピューターをお使いになる際は、包括的なインターネットセキュリティプログラムをお使いになることをお勧めします。このような保護機能は、インターネットに接続する前に、できるだけ早く有効にしてください。

### インターネットサービス プロバイダーの選択



インターネットの使用は、今やコンピューターを使う際に必ず行う操作となっています。簡単な手順で、豊富な情報や通信ツールにアクセスすることができるようになります。インターネットを使用するには、まずインターネットサービスプロバイダー（ISP）と契約する必要があります。ISP はコンピューターとインターネットとの間の接続を提供します。お住まいの地域で

利用できる ISP について、よく調べてください。友達や家族に体験談を聞いたり、評判や一般消費者レポートを参考にするのも 1 つの方法です。契約した ISP が、インターネットを接続するための手順を説明してくれるはずですが（追加ソフトや、電話回線に接続するための特別な装置が必要となるかもしれません）。

### 接続タイプ

インターネットに接続するには、コンピューターのモデル、あなたの所在地、通信ニーズに応じていくつかの方法があります。

## ダイヤルアップ

コンピューターの中には電話のダイヤルアップ（モデム）コネクタが備えられているものがあります。これは電話回線を使ってインターネットに接続するためのものです。ダイヤルアップ接続では、1本の電話回線でモデムと電話を同時に使用することはできません。このタイプの接続方法は、接続速度が遅く、通常接続時間に応じて1時間毎に課金されるため、インターネットをあまり使わない場合以外はお勧めしません。

## DSL（例：ADSL）

DSL（Digital Subscriber Line）は電話回線を使って行う、常に繋がった状態の接続方式です。DSL と電話はそれぞれ異なる周波数を使用しますので、インターネットに接続しながら電話を使用することができます（干渉を防ぐために、各電話ソケットにマイクロフィルタが必要となります）。DSL を使用するには、DSL 対応電話交換局が近くになければなりません（地方によっては、このサービスを利用できない場合があります）。接続速度はお住まい地域により異なりますが、通常は高速で、安定したインターネット接続が可能です。常に繋がった状態ですので、通常は毎月固定料金を支払う形態となります。



### 注意

DSL 接続には適切なモデムが必要です。通常モデムは登録時に ISP から提供されます。多くの場合、これらのモデムにはネットワークと Wi-Fi アクセスを提供するルーターが含まれています。

## ケーブル

ケーブル接続はケーブル TV 回線を介した高速で、常時接続のインターネットサービスです。通常このサービスは大都市で利用することができます。インターネットに接続しながら電話も使用できますし、TV も見ることができます。

## ネットワーク接続

LAN（Local Area Network）は、共通の通信回線とリソースを共有するコンピューターの集まりです（例えばオフィスビル内や自宅など）。ネットワークを設定すると、ファイル、周辺デバイス（プリンターなど）、インターネット接続を共有することができます。LAN は有線技術（Ethernet など）や、ワイヤレステクノロジー（Wi-Fi や Bluetooth）を使って設定することができます。

## ワイヤレスネットワーク

ワイヤレス LAN (または WLAN) はワイヤレスローカルエリアネットワークのことであり、ケーブルを接続せずに複数のコンピューターを接続することができます。ワイヤレスネットワークは簡単に設定できます。設定が完了すると、ファイル、周辺デバイス、インターネット接続を共有できるようになります。

### ワイヤレスネットワークを利用する利点は何ですか？

#### 可動性

ワイヤレス LAN システムは、ホームネットワークのユーザー全員が、ファイルやネットワークに接続された装置（プリンターやスキャナーなど）にアクセスできるようにします。

また自宅の他のコンピューターとインターネット接続を共有することもできます。

#### インストールが簡単

ワイヤレス LAN システムはすばやく、簡単に導入することができます。また壁や天井に穴を開けてケーブルを通す必要もありません。

## ワイヤレス LAN のコンポーネント

自宅にワイヤレスネットワークを設定するには、次のものが必要となります。

### アクセスポイント (ルーター)

アクセスポイント (ルーター) は、周囲にデータを放送する双方向トランスミッターです。アクセスポイントは、有線ネットワークとワイヤレスネットワークの間の仲介役の役割を果たします。ほとんどのルーターには、高速 DSL インターネット接続にアクセスできる、DSL モデムが内蔵されています。通常は契約した ISP (Internet Service Provider) から、申し込み時にモデム/ルーターが提供されます。アクセスポイント/ルーターに付属の説明書をよく読んでから、セットアップの手順に従ってください。

### ネットワークケーブル (RJ45)

ネットワークケーブル (「RJ45 ケーブル」とも呼びます) は、ホストコンピューターとアクセスポイントを結ぶために使用されます。このタイプのケーブルは、周辺デバイスとアクセスポイントを繋ぐときにも使用できます。

## ワイヤレスアダプター

ほとんどのコンピューターには、ワイヤレスモジュールと、ネットワーク接続をオン/オフにする、[Wi-Fi (Wi-Fi)] ボタンが備えられています。ネットワーク管理オプションを使用して、ワイヤレスネットワークのオン/オフを切り替えたり、ネットワーク上で共有するアイテムを制御したりすることができます。



### 警告

飛行機の搭乗中にワイヤレスデバイスを使用することは禁止されている場合があります。搭乗される前にすべての装置の電源を切ってください。飛行中にこれらの装置をご使用になると、操縦や通信の妨げとなるため、法律によっても使用が禁止されています。離陸後に、Wi-Fi を有効にしてもよいかどうかは客室乗務員にお尋ねください。

## ネットサーフィン

ネットサーフィンを行うには、「インターネットブラウザ」と呼ばれるプログラムが必要です。**Microsoft Edge** ブラウザーを活用すると、簡単かつ安全に Web サイトを見ることができます。インターネットアクセスをインストールするとすぐにインターネットに接続できますので、[Start (スタート)] メニューからタスクバーの [Microsoft Edge (Microsoft Edge)] タイルまたはアイコンをクリックしてください。新しいレベルのインターネット体験をお楽しみいただけます。



## Acer Web サイト

コンピューターを使用するための準備を行うには、**www.acer.com** を参照してください。

Acer では、常に個々人のニーズに合わせたサポートを提供しています。必要に応じたサポートを得るには、**サポートセクション**をご覧ください。

**www.acer.com** はオンラインアクティビティとサービスへの窓口です。弊社ホームページを定期的にご覧になり、最新情報やダウンロードをご確認ください。

## インターネットセキュリティソフトウェア

サイバー犯罪者よりも一歩先を進み、事前に対策を講じるために、Acer は Norton 社と提携してすべてのデバイスにセキュリティを提供しています。

一部の Acer コンピューターには、Norton Security による保護が組み込まれています。

Norton Security は一部の Acer コンピューターにプリインストールされており、ウイルス、スパイウェア、マルウェアといったオンラインの脅威から個人情報や財務データを保護します。ここでは、オンラインの安全性を確保する方法や、導入時のサブスクリプションが終了した後にも保護された状態を維持する方法について説明します。



### 注意

仕様は、購入されたモデルやオペレーティングシステムにより異なります。

## サイバー犯罪者より一歩先を進む

ハッカーやサイバー犯罪者が個人データにアクセスするために利用する戦術を理解し、犯罪者より一歩先を進み、事前に対策を講じます。

## ソフトウェアを最新の状態に維持する

サイバー犯罪者はソフトウェアやプラットフォームの脆弱性に大きく依存しています。ユーザーに気付かれずにマルウェアをデバイスに埋め込むには、この脆弱性を利用する方法が最も簡単だからです。また、ユーザー側の単純操作も利用する場合があります。ソフトウェアメーカーがアップデートを発表した直後から、このアップデートをインストールすることでパッチが適用されたはずのソフトウェアの脆弱性を見つけるマルウェアでハッカーは攻撃準備を整えます。

安全性を確保するには：利用可能なソフトウェアのアップデートはすべて、できるだけ早く実行します。

## 偽の電子メールまたはフィッシング電子メールに気を付ける

友人や同僚から送信されたように見える電子メールでも、不審な点がないか注意します。名前の先頭が大文字でない場合や、綴りが違う場合など、通常とは少し違う点がないか確認します。こうした不審な電子メールは、クレジットカード番号や社会保障番号を送信させたり、自身が利用する銀行の偽のネットバンクにログインさせたりしようとする、サイバー犯罪者から送信された可能性があります。

**安全性を確保するには：**強力なスパム対策フィルターを使用します。電子メールに不審な点がある場合、クリックせずに直ちに削除します。ブラウザを手動で起動し、銀行の Web サイトアドレスを入力して、ご自身で直接ログインします。

## 何者かが電話をかけてきてもだまされないこと

Norton や Microsoft といった信頼されている会社のテクニカルサポートを装って電話をかけ、ウイルスに感染したことを告げてくるテクニカルサポート詐欺と呼ばれるオンライン詐欺の手口があります。この詐欺の主な動機は、被害者からお金をだまし取ることです。サイバー犯罪者は、キーロギングソフトウェアやバックドア型トロイの木馬といったマルウェアをインストールし、個人情報を入力することもできます。

**安全性を確保するには：**お使いのソフトウェアやコンピューターが動作していないと告げる電話を信じないでください。社会保障番号やクレジットカード番号などの個人情報を、見知らぬ電話の相手に決して教えないでください。

## **サイバー犯罪者が利用する一般的な脅威**

ここまで、サイバー犯罪者がデバイスに侵入したり、個人情報を直接提供させたりする一般的な手口についていくつかご紹介しました。ここでは、サイバー犯罪者がデバイスに侵入した後に実装する可能性のあるマルウェアの種類と、それらに感染した場合の対処法について説明します。

## ランサムウェア

コンピューターおよび接続されているデバイス上の個人データファイルを暗号化するマルウェアの一種です。暗号化によってファイルが別の形式に変換され、固有の復号化キーを使わないと開くことができなくなります。ランサムウェアがインストールされると、コンピューターがロックされたことを警告するメッセージが表示されます。ユーザーは「罰金」として支払う特定の金額と、支払期限が指定されます。仮に支払いに応じたとしても、犯罪者がファイルの暗号を解除しない可能性すらあります。

**感染した場合の対処法：**第一に、Norton Security などのインターネットセキュリティソフトウェアで常にデバイスを保護し、感染を防止します。また、オンラインまたは独立した外付けハードドライブに定期的にバックアップを作成します。この外付けハードドライブは、バックアップ中にのみお使いのコンピューターに接続します。ランサム



ウェアはコンピューターに接続された外付けハードドライブへのアクセスもロックすることが確認されています。

ランサムウェアに感染した場合、身代金を支払う前によく考えましょう。サイバー犯罪者がファイルのロックを解除する保証はありません。そして、罪のない別のユーザーの被害を助長する資金を提供することになります。

## ボットネット

ボットネットとは、1つのタスクを共同で実行するように調整され、順次感染していく接続された一連のコンピューターを指します。ボットネットは悪意あるコードを通じてコンピューターにアクセスします。該当するソフトウェアがダウンロードされると、ボットネットはマスターとなるコンピューターと連絡し、すべての準備が整ったことを知らせます。これにより、コンピューター、電話、タブレット、またはIoT デバイスはすべて、ボットネットの作成者の支配下に置かれます。ボットネットに感染したユーザーのほとんどが、自身のコンピューターのセキュリティが侵害されたことに気付くことさえありません。

**感染した場合の対処法：**ボットは気付かれにくいことがよく知られており、感染したとしても、ほとんどの場合、その存在は認識されません。契約しているインターネットサービスプロバイダーから、ネットワーク上に脅威が見つかったためボットを削除する必要があることを警告する通知が送信されることがあります。このようなボットがある場合は、Norton Security などのインターネットセキュリティソフトウェアを使用して、すべてのデバイスをスキャンしてください。

## ウイルス／マルウェア

「ウイルス」は、悪意あるすべてのソフトウェアプログラムに対して長年にわたり使われている一般的な用語ですが、ウイルスは悪意ある脅威の一種にすぎません。ウイルスは、ファイルまたはプログラムに自ら侵入することで移動する、自己複製型の悪意あるコードとして分類されます。

**感染した場合の対処法：**Norton Security などのインターネットセキュリティソフトウェアで常にデバイスを保護し、感染を防止する対策を講じます。Norton Security に加入していて、ウイルスに感染していると思われる場合は、Norton のオンコール技術者に連絡し、ウイルスの駆除をサポートしてもらいます。

## 公衆 Wi-Fi を使用している場合は特に注意を払う

公衆 Wi-Fi は、近所のコーヒーショップ、ホテル、空港など、移動中に訪れるあらゆる場所で利用できます。公衆 Wi-Fi は便利ですが、ノートブックやスマートフォンなどに含まれている個人情報へのセキュリティリスクも伴います。仮想プライベートネットワーク (VPN) は、公衆インターネット接続からプライベートネットワークを作成し、オンライン上のプライバシーと匿名性を提供します。VPN はインターネットプロトコル (IP) アドレスをマスキングし、ユーザーのオンラインでの操作を実質的に追跡できないようにするとともに、保護します。公衆 Wi-Fi を使用するセキュリティ上の最大のリスクは、中間者攻撃 (MITM) です。この攻撃は、傍受によく似ています。A 地点 (コンピューター) から B 地点 (サーバー / Web サイト) にデータが送信されるときに、攻撃者はこの送信の中間に入ることができます。攻撃者は送信を「リッスンする」ようにプログラミングされたツールを設定し、ログイン認証情報やパスワードといった、価値の高い情報を特に標的としてデータを傍受し、そのデータを入手します。

公衆 Wi-Fi を使用する場合は、仮想プライベートネットワーク (VPN) を使用してプライバシーと匿名性を確実に保護してください。VPN サービスは、公衆 Wi-Fi ホットスポットの使用中に送受信される全データを暗号化できるため、ハッカーや同じ接続を使用する他のユーザーから情報を保護します。

## 安全性を確保するためのその他のヒント

セキュリティに関する適切な習慣を確立することで、オンライン犯罪の被害に合う可能性を減らすことができます。いくつかの基本的な行動に従うことで、サイバー犯罪のリスクを大きく削減できます。

- まず、アカウントを一意的強力なパスワードで保護します。このパスワードには大文字、小文字、記号、数字から成る 10 文字以上の組み合わせを使用します。
- 無作為にリンクをクリックしないでください。また、不明な送信元の場合は特に、迷惑メールや添付ファイルを開かないでください。
- 保護されていない Wi-Fi ネットワークでは、個人情報やソーシャルメディアアカウントにアクセスしないでください。
- セキュリティソフトウェアをデバイスで使用し、最新の脅威からデバイスを保護してください。

## Windows セキュリティツールによるコンピューター保護

Windows にはさまざまな保護アプリケーションが用意されています。

## Windows Update

インターネット接続がアクティブになっていれば、Windows はコンピューターに必要な重要なアップデートをチェックして、自動的にインストールします。このようなアップデートには、コンピューターの使用環境を向上させたり、新しいウイルスや攻撃からコンピューターを保護したりするためのセキュリティパッチやプログラムアップデートが含まれます。

## コンピューターが危険に晒されているかどうかはどのようにして知ることができますか？

アクションセンターが警告を発したり、コンピューターが異常な動作をしたり、突然クラッシュしたり、いくつかのプログラムが正常に動作しなかったりした場合は、コンピューターが悪質なソフトウェアに感染した可能性があります。ただし、コンピューターの問題がすべてウイルスに起因するものではないことを覚えておいてください。コンピューターがウイルスに感染したことが疑われる場合は、まずウイルス対策ソフトとスパイウェア対策ソフトをアップデートしてください（まだお済みでない場合）。

# BLU-RAY または DVD ムービーの再生

お使いのコンピューターに Blu-ray または DVD ドライブが搭載されている場合は、コンピューター、または HDMI に接続されたハイビジョン TV でムービーを再生できます。

1. ディスクをドライブに挿入します。
2. 数秒後、ムービーの再生が始まります。
3. ムービーの再生が始まらない場合は、ムービーの再生プログラムを開き、[File (ファイル)] メニューからディスクを開きます。



## 重要

DVD プレイヤーを初めて使用する時、プログラムは地域コードの入力を要求します。DVD の地域は 6 つに分けられています。

地域コード	国または地域
1	米国、カナダ
2	ヨーロッパ、中東、南アフリカ、日本
3	東南アジア、台湾、韓国
4	ラテンアメリカ、オーストラリア、ニュージーランド
5	旧ソビエト連邦、アフリカの一部、インド
6	中国



## 注意

地域コードを変更するには、DVD ドライブに別の地域の DVD を挿入してください。

DVD ドライブを特定の地域コードに設定した後は、その地域用の DVD しか再生できなくなります。地域コードは、初回を含めて最大 5 回セットでき、5 回目にセットしたものを変更することはできません。

ハードディスクを復元しても、地域コードの設定回数はリセットされません。